

自然科学研究機構核融合科学研究所運営会議（臨時審議）議事要旨（案）

- 1 日 時 令和4年10月24日（月）15:00～16:00
- 2 場 所 TV会議
- 3 出席者（委員）池田、上田、大野、小澤、金子、岸本、藤澤、松岡、山田、米田、  
渡邊、森崎、居田、長壁、洲鎌、村上、柳、坂本、永岡の各委員  
（陪席）吉田所長、野田管理部長、浅野総務企画課長、廣井財務課長、熊澤研究支援課長、白髭施設・安全管理課長、林技術部長、新井総務企画課長補佐、板垣人事係長心得、清水総務係長、小橋総務係員
- 4 欠席者（委員）藤堂、榊原の各委員
- 5 配付資料  
資料 1 核融合科学研究所運営会議人事委員会規則一部改正（案）新旧対照表  
資料 2 定員・現員表（研究教育職員）  
参考資料1 「核融合科学研究所運営会議人事委員会規則」
- 6 開会  
森崎議長から、開会の挨拶があった。
- 7 所長挨拶  
吉田所長から、挨拶があった。
- 8 出席者の確認  
浅野総務企画課長から、本日の出席者数を確認したところ、構成員の過半数の出席が得られたので、本会は成立している旨報告があった。
- 9 配付資料の確認  
浅野総務企画課長から、あらかじめEメールにより送付している資料の確認があった。

議 事

- 10 協議事項（1）人事委員会規則の一部改正について  
吉田所長から、資料1に基づき、運営会議人事委員会規則の一部改正について、ユニット体制への移行に向けて同委員会の構成メンバーを変更したい旨説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 11 協議事項（2）人事委員会の設置について  
吉田所長から、資料2に基づき、研究教育職員の定員及び現員等について説明があった。  
次いで、吉田所長から、運営会議ユニット等評価委員会等での議論を踏まえ、ユニット体制への移行に向けた体制の整備・人員の補強を行うため、また、各ユニットが活動するためのリーダーシップを強化するとともに、学際性を高めるため、次のとおり人事委員会を設置するこ

とについて提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、今回設置する人事委員会においては、ユニットの強化に資する人材を選出すること、広く応募者を募るため、公募はユニットごとには行わず、応募者が参画を志望するユニットを選んで研究計画を立てること、若手研究者比率・女性研究者比率・外国人研究者比率の引上げが核融合科学研究所の課題となっていることにも留意すること、及びクロスアポイントメントは公募ではなく書類審査とすることとした。

(1) プラズマ理論の教授又は准教授の候補者を選考するための人事委員会

学際性を高めるためには、一般性が高い理論研究を強化する必要があり、十分な現代数学のバックグラウンドを持つ人材の補強が必要である。これにより、「メタ階層ダイナミクス」、「構造形成・持続性」のユニットを強化する。

(2) プラズマ実験の教授又は准教授の候補者を選考するための人事委員会

核融合プラズマ研究のパラダイムシフトのために大型ヘリカル装置 (LHD) を学術研究基盤として再定義し、高精度のプラズマ実験によって、より質が高い物理実験を実施するため、「位相空間乱流」、「可知化センシング」のユニットにおいて、リーダーシップを発揮できる人材の補強が必要である。

(3) プラズマ学際領域の教授又は准教授の候補者を選考するための人事委員会

学際化を推進するためは、プラズマ科学を広く捉える物理の先端的研究を行う人材の補強が必要である。これにより、「プラズマ量子プロセス」、「プラズマ複相間輸送」及び「プラズマ装置学」のユニットを強化する。

(4) 核融合材料学の教授又は准教授の候補者を選考するための人事委員会

核融合炉用の材料学について、材料学の観点から学際的な研究を行う人材の補強が必要である。運営会議ユニット等評価委員会の提言を踏まえ、「超高流束協奏材料」ユニットを強化する。

(5) 学際領域（若手）の助教の候補者を選考するための人事委員会 ※(6)と合同開催

(6) 学際領域（女性）の助教の候補者を選考するための人事委員会 ※(5)と合同開催

核融合科学の学際的な展開を担う若手研究者及び女性研究者の補強が必要である。

(7) クロスアポイントメント（プラズマ実験）の候補者を選考するための人事委員会

プラズマ実験分野に関するクロスアポイントメントの受け入れを行い、研究力を強化する。

(8) クロスアポイントメント（プラズマ装置学）の候補者を選考するための人事委員会

プラズマ装置学分野に関するクロスアポイントメントの受け入れを行い、研究力を強化する。

また、森崎議長から、参考資料1に基づき、人事委員会の組織及び委員長選出について説明があった後、今回設置する人事委員会の委員及び委員長について提案があり、審議の結果、これを承認した。

12 その他

吉田所長及び森崎議長から、人事委員会の進め方等について、説明があった。

13 次回の開催日について

森崎議長から、次回（第82回）の運営会議は、令和4年12月19日（月）に、次々回（第83回）の運営会議は、令和5年3月14日（火）に開催する旨説明があった。

以 上